

衆議院環境委員会ニュース

【第 211 回国会】令和 5 年 6 月 9 日（金）、第 5 回の委員会が開かれました。

1 環境の基本施策に関する件

- ・西村環境大臣、伊佐厚生労働副大臣、小林環境副大臣、自見内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者）武村展英君（自民）、阿部知子君（立憲）、大河原まさこ君（立憲）、新垣邦男君（立憲）、奥下剛光君（維新）、林佑美君（維新）、空本誠喜君（維新）、日下正喜君（公明）

（質疑者及び主な質疑事項）

武村展英君（自民）

（1）LNGトラックの普及

ア 我が国における運輸部門及びトラック運送業におけるCO₂排出量

イ 電動トラック及び乗用車の新車販売目標、インフラ整備の目標及び8 t 超の大型車の電動化に関する政策目標

ウ 北海道苫小牧市及び石狩市で実施されているLNGトラック走行の実証実験の進捗と課題

エ 合成メタンのCO₂排出量のカウント方法に関する二国間ルールについての政府の取組

オ 大型LNGトラックに対する燃料支援及びインフラ整備の支援に向けた環境省の今後の取組方針

（2）焼却処理を伴わないトンネルコンポスト方式の焼却炉の建設など廃棄物処理施設の脱炭素化を強力に推進する必要性についての環境省の見解

（3）カワウの指定管理鳥獣への指定、捕獲のための住宅隣接地域での銃器使用に関する安全確保等の必要な条件の整理、新たな捕獲技術の開発の必要性についての環境省の見解

阿部知子君（立憲）

明治神宮外苑再開発問題

ア 環境影響評価法に関する平成 23 年の見直しの主な内容

イ 環境影響評価を巡る国と各地方自治体との意見交換の実施状況

ウ 神宮外苑の造営費用が国民一人一人からの多くの寄附により賄われたとの歴史的経緯に対する西村環境大臣の所見

エ 環境影響評価が不十分との専門家からの指摘、住民説明会の不足及び関係事業者による虚偽ともとれる新聞意見広告が出されている事態に対する西村環境大臣の受止め方

オ 再開発で伐採される樹木の本数に関する環境省の把握状況

カ 国と東京都との間での十分な意見交換の実施要望に対する西村環境大臣の見解

キ 昆明・モンリオール生物多様性枠組みの実現に向けた政府の取組の方向性

ク 新国立競技場建設時に「出陣学徒壮行の地」碑の横に移植された樹木が枯死した事実に対する西村環境大臣の所見

大河原まさこ君（立憲）

P F A S 問題

ア 環境省が設置した総合戦略検討専門家会議の開催概要及び進捗状況と今後の見通し

イ P F O S ・ P F O A の無害化の方法と無害化における有害物質の発生の有無

ウ 使用製品の具体例

エ 使用製品の有害性についての消費者への周知状況

- オ 多摩地域に居住する住民からP F A Sの高い血中濃度が検出されている状況に対する西村環境大臣の受止め及び追加調査の必要性
- カ 人への曝露量調査を継続的かつ広域で大規模に行うことについての西村環境大臣の見解
- キ 東京都知事からの対策の推進に関する緊急要望についての環境省の対応
- ク 環境省の対策予算の執行状況
- ケ 米国と同様にP F A S対策に係るロードマップを作る必要性についての西村環境大臣の見解
- コ ストックホルム条約における規制状況と締約国である日本が履行しなければならない事項の進捗状況
- サ P F A S全体への規制方針の有無

新垣邦男君（立憲）

（1）P F A S問題

- ア 環境省が設置したP F A Sに関する2つの専門家会議の進捗状況、総合戦略の策定時期、水質環境の指針値設定の目途
- イ 専門家会議を2つ設置した理由
- ウ 厚生労働省の水質基準逐次改正検討会における水道水の目標値設定の目途及び進捗状況
- エ 国民への情報発信のためのQ & A集についての公表の目途及び質問に対する回答案の内容、血中濃度調査の必要性に対する西村環境大臣の認識
- オ Q & A集の回答案作成の進捗状況
- カ 米国環境保護庁（E P A）が本年3月14日に公表したP F O S・P F O Aの新たな規制値案に対する厚生労働省の受止め及び専門家会議における指針値も米国同様かそれ以下にすべきであるとの考えに対する同省の見解

（2）米軍基地周辺におけるP F A S汚染

- ア 環境省が実施した令和3年度公共用水域及び地下水の調査結果において、P F O S・P F O Aの暫定指針値を超えた地点における汚染源特定についての環境省の方針
- イ 米側からの通報なしで、1973年の日米合同委員会合意により米側に調査要請や立入り許可申請を行った事例の有無
- ウ 立入り許可申請を行った4件のうち、米側が許可した事例の有無
- エ 環境補足協定の運用に対する環境省の認識
- オ 汚染源が米軍基地内である蓋然性が極めて高いとされる中、日米合同委員会合意に基づき立入りを求める合理的理由に該当するとの考えに対する西村環境大臣の見解
- カ 沖縄県中部市町村会が環境省に提出したP F O S対策を求める要請書に対する環境省の受止めと決意
- キ 沖縄県の要請に応じてP F O S等対策費用を国の責任で負担し、内閣府がリーダーシップを発揮して省庁横断で取り組む必要性
- ク 沖縄県北谷浄水場における粒状活性炭の早期切替えに係る防衛省の対応状況、沖縄県及び全国の海岸漂着物対策についての環境省による財政支援の状況

奥下剛光君（維新）

- （1） 旧文書通信交通滞在費の使途公開等の議論の進捗状況についての西村環境大臣の所見
- （2） Eフュエル
 - ア 国内市場の可能性
 - イ C O 2削減効果に関する国際ルール構築の進捗状況
 - ウ Eフュエルを取り扱う海外企業の誘致の可能性

林佑美君（維新）

- (1) 2050年カーボンニュートラルの実現
 - ア 政府のグリーン・トランスフォーメーション（GX）投資を積極的に適用し、重化学工業のカーボンニュートラル実現のための事業転換を後押しすべきとの意見に対する西村環境大臣の見解
 - イ 森林資源の循環的利用を通じた森林の吸収源対策への取組の必要性についての環境省の見解
 - ウ 持続可能な林業及び木材産業の推進のため、森林整備事業や林道整備事業等への財政支援の拡充の必要性についての林野庁の認識
- (2) 熱中症対策
 - ア 閣議決定された熱中症対策実行計画における2030年の中期的な目標達成に向けた今後の取組方針
 - イ 今夏に向けた環境省の熱中症対策
 - ウ 熱中症対策を強力に推進するための財政支援に対する政府の考え

空本誠喜君（維新）

- (1) 原子力規制体制の充実方策、規制審査の迅速化に向けた取組及び審査検査手数料の決定方法と活用についての原子力規制庁の見解
- (2) 原子力規制人材の専門性の向上及び人材不足への対策
- (3) 電力料金が上昇している中での今後の再エネ賦課金制度の終了時期及び単価の見通し
- (4) 電力自由化のあるべき姿についての資源エネルギー庁の見解

日下正喜君（公明）

- (1) ネイチャーポジティブの考え方及び意義を国民に周知する必要性に対する西村環境大臣の所見
- (2) 気候変動、生物多様性の損失及び汚染という3つの危機を克服し、循環経済を進めていくための国際社会の合意形成、実効性の担保及び我が国の役割に対する西村環境大臣の決意
- (3) 3つの危機と循環経済を統合的に進める地方自治体の取組に実効性を持たせるため、環境省が各自治体の状況に応じた情報発信を行う必要性
- (4) 素材・製品ごとの資源循環
 - ア プラスチック
 - a 市民が持ち込み可能な回収拠点の設置の必要性
 - b 収集、分別、加工、再生材の活用などの資源循環関連ビジネスの強化についての今後の見通しに対する西村環境大臣の見解
 - イ ペットボトル
 - a ペットボトルリサイクルの今後の見通し、途上国の課題に対する支援
 - b 異物混入防止のため投入口が下向きについてリサイクルボックスの設置促進及び消費者への意識啓発の必要性
 - ウ ファッション分野における衣類回収と再利用の現状及び今後の見通し